



輝く未来へ

― 姫鳥線開通への期待 ―

姫鳥線の早期開通は20万市民の夢であり希望であります。

鳥取市と京阪神を結ぶ21世紀の大動脈「中国横断自動車道姫路鳥取線」の整備状況を見てきました。河原インターチェンジ（仮称）から智頭町尾見までの区間の工事現場で、国土交通省鳥取河川国道事務所の渡辺所長と日本道路公団鳥取工事事務所の門脇所長から、工事中の施設の計画や進捗状況の説明を受け、改めて工事が着々と進んでおり、開通が間近となっていることを実感いたしました。

3月5日には、用瀬第一トンネル（1、464m）の貫通式

が、盛大に行われました。河原・智頭間の5つのトンネルのうち一番最初に貫通したトンネルです。中はたいへん大きく、トンネルの向こうから明るい光が差し込み、まぶしいくらいでした。多くの関係者の顔がぱっと明るくなるのを感じました。無事故、無災害でこの日を迎えることができ



たのは、多くの方々のご尽力があったからこそと私も胸がじんときんと熱くなりました。

鳥取・佐用間約62kmのそれぞれの区間で急ピッチで整備が進んでおり、姫鳥線が開通すれば、現在は大阪まで3時間以上かかっているのが、約2時間半で結ばれ、観光客の増加、農林水産業や製造業の振興などに大きな効果が期待できます。

用瀬町地域の千代川に沿った「流しびなの館」の周辺では、4月11日（旧暦3月3日）に江戸時代から続く伝統行事「流しびな」が行われます。着飾った幼児が、無病息災を願い、男女一対の紙びなを棧俵（さんだわら）にのせて千代川に流す情

緒豊かなこの民俗行事は、県内外からの多くの人出でにぎわいます。平成17年度は新鳥取市の「基礎固め」の年です。姫鳥線の早期開通を念頭におき、ふるさと鳥取の輝く未来へ、市民の皆さんとともに力強く前進したいと思えます。

鳥取市長 竹内 功

PUBLIC INFORMATION

とっとり市報 No.912

鳥取市の人口／男：97,422人[-36] 女：104,593人 [-20]

合計：202,015人[-56] 世帯数：73,723 [-11]

平成17年3月1日現在 [ ] 内は前月比

■鳥取市役所 ☎(代)(0857)22-8111・☎(0857)20-3040

■尚徳町116番地 〒680-8571 (郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

■鳥取市ホームページアドレス <http://www.city.tottori.tottori.jp/>

■ホームページ抜粋版 (携帯電話対応アドレス) <http://www.city.tottori.tottori.jp/mobile/>

■eメール [pl-tori@city.tottori.tottori.jp](mailto:pl-tori@city.tottori.tottori.jp)

■各総合支所 国府☎(0857)39-0555、福部☎(0857)75-2811、河原☎(0858)76-3111

用瀬☎(0858)87-2111、佐治☎(0858)88-0211、気高☎(0857)82-0011

鹿野☎(0857)84-2011、青谷☎(0857)85-0011

編集・発行／鳥取市企画推進部秘書課広報室 ☎(0857)20-3159

印刷／総合印刷出版株式会社